

入園のしおり

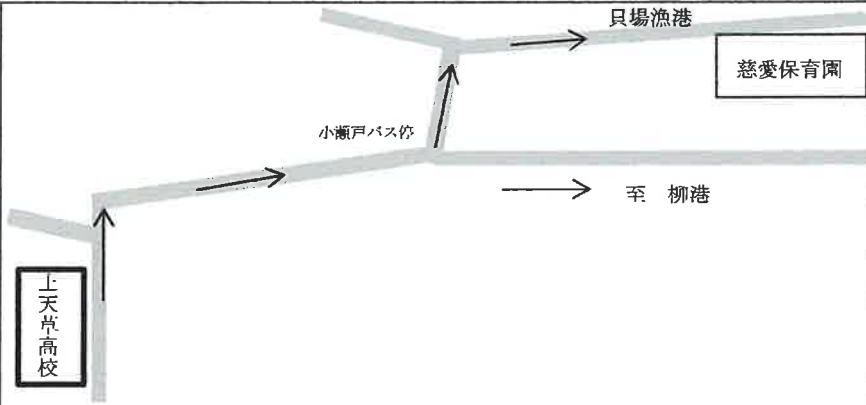


どろんことたいよう

1.ぼくたちは、わたしたちはすばらしいなかまたち
だいじなともだちはどろんことたいよう✽
みんなでみんなでつくろうよ、じあい、じあいほいくえん

2.かっちゃんだって、しゅんちゃんだってそだちあう
なかまたちみんなのともだちはどろんことたいよう✽
みんなでみんなでつくろうよ、じあい、じあいほいくえん

慈愛保育園

保育所(園)名	慈愛保育園	設置主体	社会福祉法人慈愛福祉会
		理事長名	塩田佳子
園長名	塩田佳子	開設年月日	昭和49年6月1日
住所	〒869-3603 熊本県上天草市大矢野町中7633-1		
TEL	(0964)57-0816	FAX	(0964)57-0816
定員	50名	入所年齢	0歳(2か月)から
開所時間	平日 7:00~19:00		土曜 7:00~19:00
保育時間	平日 8:00~16:30		土曜 8:00~11:30
保護者様のお仕事の都合に応じて午前7:00~午後7:00までお預かりします。但し午後6:00以降は有料となります。			
休園日	日曜日・祝日・年末年始		
職員構成	園長(1)・主任保育士(1)・保育士(7)・看護師(1)・調理師(2)・嘱託医(2)		
クラス構成	0歳児・1歳児(たまご組)・2歳児(ひよこ組)・3歳児(りす組) 4歳児(うさぎ組)・5歳児(ぞう組)・学童(くじら組)		
職員経験年数	0~4年(1)・5~9年(3)・10年以上(10)		
保育方針・保育目標・保育内容等			
「意欲と思いやり」(他人に何かしてあげてを恩にきせることなく、自分の喜びにかえることができる、そんな人間になってほしいと願っています)			
園の環境			近くには、豊かな自然があり、散歩に出かける、海水浴、などの活動を自然の中で楽しんでいます。保護者の方々には、不便な場所ですが子供の成長にはとても良い環境です。ぜひ一度当園を見学においで下さい。職員一同心よりお待ちしております。遠方の方のみ送迎バス利用可 (送迎バス有)
	名称	父親会	会費なし
保護者会	活動内容		
	「子供のために何かしよう」と始まったお父さん方の自主団体で園の行事への協力・参加・奉仕作業などを行っています。自由参加です。保護者間の親睦もとれて楽しい会となっております。		



園 の 事 業	特別保育事業への取り組み状況 ◎延長保育促進事業 ◎乳児保育促進事業 ◎障害児保育事業 ◎学童保育事業・・・本当は学校から帰ってきた子供の「ただいま」に「おかえり」と家族が迎えてあげられたらいいのですが、核家族、共働きの家族が増えている中、それも難しくなりました。そこで保育園が代わって子供の「ただいま」を受け入れようと思い、学童保育を始めました。夏休みを中心に、冬・春休み期間はくじら組として毎日担任や仲間とともに遊んだり様々な活動を経験します。						
	自主事業 ◎一時預かり ◎育児相談 ◎病児保育（流行性・伝染性の強い病気をのぞき、子供の状態家庭の状態に応じて行っています。）						
	デイリープログラム						
	7:00	9:30	11:30	13:00	15:00	16:30	19:00
	開園 登園 個別視診・荷物整理 あそび（自主活動）	おやつ（2歳未満児のみ） 朝の会 あそび（主活動）	昼食準備 昼食 片付け あそび	絵本読み聞かせ 午睡 着替え・片付け あそび（自主活動）	おやつ あそび（自主活動）	帰りの会 降園	延長保育 閉園
食生活（給食） アレルギー除去食あり ほとんどが手作りで、家庭的な味を大切にし、楽しい食事ができるように配慮しています。 身体によい食材・食品の提供、環境ホルモン等のことを考慮した食器具類の使用などに心がけています。 子供たちが自分たちで料理をし「食べる」という保育の中での食育活動も盛んです。無農薬を農家から直接仕入れ、保育園で精米した7分つき米、畑で採れたさつまいもや野菜を使ったクッキング、お菓子作りにも喜んでチャレンジし楽しく食べています。							
病 気 の 時	お休みの目安：医師の指示による。発熱の場合、37.5度以上を目安						
	薬の持参 ：病院の指示などで投薬が必要な場合のみ。薬に記名						
	発病時の対応：保護者に様子をお知らせし対応します。						
	その他 ：流行性、伝染性の病気は医師の許可が出てから登園させてください。						
年 間 行 事	4・5・6月	7・8・9月	10・11・12月	1・2・3月	その他（年間通して行う行事）		
	入園、進級式 健康診断 保育参観 歯科検診	海・プール開き 七夕 年長児キャンプ	運動会 マラソン大会 もちつき クリスマス会 健康診断	どんどや 制作展 お楽しみ会 卒園式 修了式	誕生会 給食試食会 避難訓練 (火災・地震・津波・不審者等) 身体測定 交通指導		
園のセールスポイント 「私たち職員がいろいろな出会いの中で、自分自身を磨きその生きざまを子供たちに感じてほしい。」と考えて保育にあたっています。							

保育時間

平日 8時～4時30分

土曜日 8時～11時30分

お仕事の都合上、登園時早出（7時～8時）、夕方延長保育（4時30分～7時）を希望される方はご相談ください。但し、短時間保育の家庭は朝は7時～8時30分、夕方4時30分～7時までは有料となります。

標準時間保育の家庭で夕方6時～7時までは有料となります。

※詳しいことは口頭にて説明いたしますのでご相談ください。

送り迎え

- 必ずお子様を園の中まで送迎し、担任、または職員に御声掛けをください。
- 保護者の方の送り迎えを原則とします。都合で他の人に送り迎えを依頼される場合は必ず保育園に御連絡ください。
- 登園時間に遅れる場合、欠席をされる場合は必ず保育園にご連絡ください。

健康

- 朝は9時までに登園させてください。登園時間が遅いと保育園の生活リズム・遊びのリズムに乗り遅れることもあります。
- 登園前の心身の不調は必ず担任にお知らせください。（昨夜は発熱した、食欲がない、睡眠不足、機嫌が悪い・・・など普段と状態が異なるとき）
- 保育園で発熱、その他急病の場合は応急処置をとり、保護者に連絡の上、降園となります。病院に行かれて診察を受けられてください。
- 持病がある場合は御入園時に必ずお知らせください。（アレルギー、てんかん、熱性けいれん、ひきつけ、特異体質等）
- 保育園では次の健康診断を行っております。
嘱託医による健康診断（内科 4月・10月）（歯科 6月）
- 流行性、伝染性の病気は医師の許可が出るまでは登園できません。（次表参照）

登園停止の基準

疾患名	出席停止期間
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱したあと3日を経過し医師が登園を許可するまで
百日咳	特有のせきが消失するまで。または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終わるまでかつ、医師が登園を許可するまで。
麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過し、医師が登園を許可するまで。
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫れが現れた後5日を経過し、かつ全身状態が良好になり、医師が登園を許可するまで。
風疹（三日はしか）	発疹が消失するまでかつ医師が登園を許可するまで。
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹がかさぶたになるまで、かつ医師が登園を許可するまで。
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過し医師が登園を許可するまで。
結核	医師において感染のおそれがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	医師において感染のおそれがないと認めるまで

その他、流行性結膜炎、マイコプラズマ肺炎、溶連菌感染症、とびひ（伝染性膿痂疹）など感染性の病気は医師の診察を受け、医師の許可を得てから登園するようにお願いします。

どろんこと水あそび

遊びに夢中になって、つい身体も洋服も真っ黒になってしまう。真っ黒な顔には子供にしかない笑顔と満足感があります。心の中がなんだかすっきりしたような感じです。

どろんこは「体を汚して心を洗う」といいます。どろんこ・水遊びは評価されないので気楽にでき、どんな形のものにもおさまってくれるから技術がいらないなど、見事な心理解放効果が含まれています。汚いからといってどろんこを禁止するのではなく、洗ってきれいにしあげてを保育の仕事と考えています。

動植物とのかかわり

生命の大切さを身体で心で知ってほしいと思い、かめ、金魚、めだかなどを飼育しています。

エサをあげたり、毎日顔をあわせたり、エサをあげたりしながら、一緒に生活することで育つ「他の生命への思いやり」を大切に育てたいと思います。

園、近くの栽培畑ではサツマイモ、とうもろこしなどを育てています。種をまく喜び、育てる苦労、収穫の喜び、食べる楽しみを体験させたいと思います。

造形活動

工作・木工・粘土などで作る活動を大切にしています。ノコギリやかなづち、包丁などに積極的に挑戦しています。道具を使って造り出す喜びでは、困難を克服するだけに完成した時に大きな充実感があります。

真っ白な画用紙に絵の具で好きなだけ描く自由画活動は当園の保育の基盤でもあります。保育者が「ああ描きなさい」、「こう描くのよ」と注文しない自由画には子供の心が表現されるからです。自分で決めて描く、自分の意志で描く、子供たちが成長していく中で自分の意志をもつことはとても大切なことです。

自由画を通してその体験をしています。

集中力

興味のある活動には30分でも1時間でも熱中します。集中力は管理されて育つものではなく自分のやりたいことをやり遂げることから育つものです。そのためには、やりたいことがある子供を育てなければいけませんし、好きなことが充分出来る環境が必要です。

子供が「自らやってみたい。」と思うことには心の成長になるものと文化の獲得になるものがあります。その両面を満たしながら、失敗や成功を繰り返し、回り道をしながら育ってもらいたいと願っています。

数・文字

幼児期において、数や文字への興味の度合いは一人一人違います。文字を読んだり、計算したりするより、真っ黒になって遊んでいる方が楽しくてたまらないのが幼児期です。その遊びの中に数や文字が必要となってきます。お菓子や泥団子、卵、友達の数やコップの数などを数えること、お店への買い物など、生活経験を通して学ぶことはたくさんあります。

文字については絵本を通して耳で聞きなれること、イメージをとらえること、歌詞や詩を覚えることお話を聞けることなどが大切です。ままごとごっこなどの会話を聞いていると遊びの中での言葉の発達には目を見張るものがあります。

年長児ともなれば「読みたい」という意欲が出てきて読み慣れた絵本を拾い読みすること、自分の名前を読むことから始まってぽつぽつと文字が読めるようになります。

このように幼児期において数や文字は子供の生活の中で、遊びの中で生かされることが大切です。

絵本

言葉のリズムやお話の楽しさが耳から育ってほしいと、0歳から毎日午睡時などに絵本、童話、物語などの読み聞かせをしています。絵本はよいものを選んで備えています。よい絵本との出会いは胸がわくわくするものです。子供たちも「もっと読んで!」と言ってくれます。

保育園の絵本も子供たちやお母さん方のご要望があれば貸し出しができます。その際は保護者様で管理して読み終わったら返却ください。

保護者活動

当園には、父親会があります。「子供たちのために何かしよう。」「子供たちを楽しませよう、笑顔にしよう。」と始まった父親会です。お父さん方の自主的な会で保護者間の親睦、夏祭り、運動会などの園行事への手助け活動、園の除草作業等を行っています。

保育料

保育料は上天草市内私立保育園すべて同じで、提出していただいた書類に基づいて上天草市役所で決定し保護者に通知が来ます。

保育料は毎月25日くらいに徴収し市役所に納めます。

市役所からも連絡があると思いますが通帳引き落としも出来ますのでご利用ください。尚、現金で保育園の集金袋で納められる場合はつり銭のいらないようにご協力お願いします。

給食

保育園は大きな家族のような優しい雰囲気のあるところです。子供たちが元気いっぱい遊びまわった後、一番の楽しみは食事です。

給食は、手作りで、家庭的な味を大切に楽しくおいしい食事を子供たちに提供できるよう配慮しています。子供の食欲に応じておかわりもできます。好き嫌い(偏食)がなくなるように調理にも工夫がしてあり、入園後、2, 3か月するとほとんどの子供たちが残す量が少なくなります。毎月のお誕生会等行事に応じて、特別献立の行事食もあり、保育園の生活を豊かにしてくれます。

また、子供たちが自分たちで作る「食べる保育活動」も盛んでサツマイモ、夏野菜などを自分たちで育てて料理して食べて楽しんでいます。



全園児、完全給食を行っています。0, 1, 2歳児は9時30分と3時におやつがあります。

3歳以上児は完全給食と3時のおやつのみです。



完全給食に当たり必要なお米は農家の方をお願いして無農薬で作っていただき、保育園で精米することで安全でおいしいお米を提供できるようにしています。

お米のほかにも無農薬野菜を提供していただくなど、子供たちの体に良い食材を使用しています。



また、自然に恵まれた天草の食材などを多く取り入れていけるようにしたいと思います。

3歳以上児のお子様につきましては、お米代として毎月、月額700円を徴収させていただいております。

○毎月一回遠足や園外活動を楽しむため、愛情お弁当の日があります。子供たちはお弁当の日を楽しみに様々な経験をし、成長しています。

○献立表は毎月園だよりと一緒に配布します。

○水筒は毎日持たせてください。夏場是水筒のお茶も痛みますので保冷のできる水筒に氷を入れて持たせてください。水筒のひもは必ずつけて来てください。



準備物（4，5歳児は入園後、すぐに使用します。3歳児以下は担任が連絡したら持ってきていただきます。）

- 歯磨きセット（歯ブラシ、コップ） ※歯磨き粉は必要ありません



- お手拭タオル（手洗い後、手を拭きます）

下げられるようになっているタオルをお願いします。



- 身体ふきタオル（足、身体が汚れた際、洗った後に身体をふくタオルです。）

- 3歳未満児はお手拭タオルの他に口拭きタオルが必要です。



- 汚れ物を入れるバック（水着バックなどのぬれた服を入れても大丈夫なビニール製のバックです。）

- 午睡用布団、布団袋

- 着替え用バックに着替えを入れて持たせてください。

このバックが登園バックとなります。れんらくノートなども入れます。

着替えはパンツ、肌着、服（上下）共に3組以上は必要です。



- 持ち物には必ず大きくはっきりと名前を書いてください。

